



**議会を傍聴して**  
傍聴は見ていただけだが、質問ができるの良いと思う

佐藤市長の時から、一般質問の初日に傍聴に来ています。傍聴は見ていけるのですが、質問ができると良いと思います。また入口に質問の通告

養松 信夫さん  
(宮地在住)

書が置かれています。当日分のみしかありません。時間を覚えて来る事もできるので、全員の分を置いてほしいと思います。鴻巣の台所事情などの出前講座も利用していきたいと思っています。

## 表紙によせて



楽しいね みんなでおやつ(どんぐり保育園)

## 議会だより編集委員会

議員の自主編集で年4回発行し、自治会の協力により配付されています。



### 編集委員会

委員	野本 恵子
副委員長	潮田 幸子
委員	菅野 忠司
委員	斎藤 博子
委員	菅野 博子
委員	長田 敏子
委員	秋谷 貞子
委員	金澤 孝太郎

(菅野 博子)

市民生活に根ざした議論が、あらゆる分野から縦横に論じられる議会を、さらに目指してまいります。

## 請願

### 所得税法第56条の廃止を求める請願書(不採択)

中小零細業者や農業従事者等、家族従事者の働き分は所得税法第56条の規定により、必要経費として認められていません。憲法、女性差別撤廃条約、男女共同参画社会基本法に反する時代遅れの法律です。

1. 所得税法第56条の廃止を求める意見書を国に求める。

### 農地法の「改正」に反対する請願(不採択)

現行農地法は、自ら耕作に従事する者にのみ所有・利用を認める「耕作者主義」を根幹としています。

今回の改正は、一定の条件を満たせば企業の参入も認めるものですが、採算が合わないと撤退すれば、農地は荒廃して産廃の投棄も懸念されます。

1. 「農地法の一部を改正する法律案」を廃案にすること。

## 陳情

### 細菌性髄膜炎ヒブワクチンの自治体による公費助成の要請書

1. 自治体での細菌性髄膜炎ヒブワクチンの公費助成を実現するよう要請して下さい。
1. 当面ヒブワクチンについて、乳幼児がいる世帯に周知徹底するよう要請して下さい。

## 意見書

### 「(仮称)気候保護法」の制定に関する意見書(可決)

今後、地球温暖化防止と気候の安定化のために、CO<sub>2</sub>などの温室効果ガスを削減するための政策を具体的に実現していく法律の制定を要請する。

## 決議

### 市議会議員年金制度の安定的運営の確保に関する決議(可決)

平成の大合併により市議会議員年金は、議員が1割増加したが、旧町議員の受入れにより年金受給者が2倍以上となった。平成18年の地方公務員等共済組合法の改正で、掛金の引上げ、給付の引下げを行ったが、安定化には不十分であった。国の責任において、制度の安定的運営の措置を強く求める。

### 北朝鮮のミサイル発射・核実験に抗議する決議(可決)

今回の核実験は、唯一の被爆国である我が国をはじめ、国際的な動きに対する重大な挑戦であり、市民の生命・財産を脅かすもので到底許されるものではない。

北朝鮮のミサイル発射や核実験強行に厳しく抗議するとともに、無条件で「六カ国協議」に復帰することを強く求める。



編集後記

年4回開会される議会を、多くの皆様が傍聴して下さい、市政運営にご意見ご要望をいただいております。

政治の根本原則は、「住民の命・安全・くらしを守ること」です。議員の役割は、市政を住民の立場でチェックし、市民要求を市政に届け、議案・請願など住民の立場で決定していくことです。

議会制民主主義の前進と、市民の皆様の声が届く政治は、歩を一にして進むものです。

今日、不況の中で、収入減や仕事が見つからない市民の苦しみは測り知れません。住み良い鴻巣をつくる政治が、今こそ求められています。

市民生活に根ざした議論が、あらゆる分野から縦横に論じられる議会を、さらに目指してまいります。